大揺れ後、一面焼け野原に

高知市の自主防 長田区訪問

高知市二葉町の自主防災会（森安会長）メンバーら約二十人がこのほど、地震の被害の実態や心構えを学ぼうと、阪神・淡路大震災で壊滅的な被害を受けた神戸市長田区を訪問。地元住民らが振り返る、当時の生々しい話に聞き入りました。メンバーは「実際に聞く話は想像以上」「自分も一緒にいたような緊張を覚えた」。それぞれが、次の南海地震への備えの意識を新たにしました。当日の交流会の様子を紹介します。

（吉良憲彦）

震への備えを呼び掛ける石井さん（中央）ら
（写真はいずれも神戸市長田区）

平成七年一月十七日の阪神淡路大震災。長田区では九百二十一人が亡くなり、約二万三千棟が全半壊。地震による火事で一面が焼け野原になった同区の鷹取東地区は、付近で百人近くが亡くなりました。

後の区画整理で町の姿はきれいになりましたが、近隣にはまだ空き地も。地震後も同地区に暮らすのは震災前の六割程度とか。いったん離れた借家住まいの若者は戻らず、地区の高齢化が進んだそうです。

今回の交流会は同地区の公会堂で開催。鷹取商店街振興組合の石井弘利理事長（六六）をはじめ、約二十人が参加。地震の被災地として、住民同士の交流を続けている新潟県長岡市（旧山古志村）からも養鯉（ようり）業の田中重雄さん（六四）が姿を見せました。

「情けなかった」

地元の人々の話に耳を傾けてみましょう。十三年前、早朝の大地震。発生時の衝撃をこう表現します。

「ドーンという音が聞こえて目が覚めた。自動車がぶつかったかと思った」

「ドカーンと大きな爆発音。地震とは思わず、地球が終わったかと思った」

大きな揺れは「家が、揺りかごに乗って揺られる感じ。四つんばいになっていた。ガスの元栓を閉めるとか、とてもじゃないけどで

色あちこちで家がつぶれていた」「映画のセットみたい。現実とは思えなかった」。

「地震が来るなんて誰も思っていない。何の用意もない。裸一貫。着の身、着のままだった」。石井さんも、ステテコにシャツ一枚で、家から逃げ出したそうです。真冬でしたが、「寒いとも思わんかった。落ち着いてから、ようやく寒さに気付いた」。

別の男性は、こんな光景を見ました。

「何千人という人が、黙々と北へ歩いていた。『助けて』とも叫ばず、怒号も聞こえない。避難所の小学校を目指していたのか。黙々と、歩いていた」

つぶれた家の一階に閉じ込められた人の救助に当たった男性は、「つぶれた二階の屋根から、入った。でも助けようとしても、じゅうたんや畳は道具がないと破れない。個人の力はこんなもんかいなって、つくづく思うた。わたし、人一人、よう助けなんだ。情けなかったですよ」。

そして、町を火が襲いました。

「六時には火が出ていた。町は三日三晩燃え続け、下敷きになった人は骨も出なかった。灰だけになっていた」「気付けば、ろうそくのような光がちらちらと見えていた。別の方向を見ると、何十㍍も火柱が立っていた」「火は三十㍍、五十㍍は飛び移る」

地中の水道管は壊れ、消火活動はできません。炎は、あっという間に町をなめ尽くしました。

石井さんはぽつり。「一面が焼け野原。みじめだった。むちゃくちゃ寒かった」。六人家族で四人が亡くなった家もあります。多くの人が知人、家族を亡くしました。後に「街灯がついた時。ものすごく、ぬくう感じました」。

一方、山間部を襲った地震はどうだったのか。新潟から来た田中さんは言います。

旧山古志村は豪雪地帯。「雪解けになれば必ず土砂が崩れる。災害は珍しくな

光景が、夢としか思えなかった。いつか夢が覚める、と思わないとやってられなかった」。

地震後、住民が自然に地元の小学校へ集まり、それぞれの無事を確認。とはいえ、道路は寸断され、全員が避難対象とされた村民は、ヘリで長岡市へ。長い被災生活の始まりでした。

翌年二月。田中さんが自宅にいったん戻ると、家は雪の重みでつぶれていたそうです。「覚悟はしてても、寂しかった」

得た教訓は

地震から得た教訓とは何でしょうか。

石井さんは、繰り返し呼び掛けます。

「自分のことは自分でせなあかん。行政を当てにしとったら、えらいこっちゃ」

地震時には、誰もが被災者になり得ます。行政職員も、消防署員も被災者になる可能性があります。

「勉強を続けていれば、いざというときに動ける。「地震が来るとは思ってもなかった」神戸は、みじめな思いをした。常に近隣で話し合うこと」

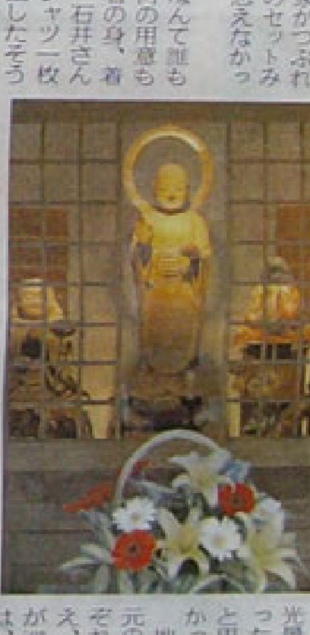
田中さんも、「住民全員に地震への意識を持たせるのは無理かもしれない。地域の防災リーダーを育てることが、防災につながる」と呼び掛けます。

南海地震は、避けられません。多くの犠牲者が出ることが予想されています。

じっと話に聞き入っていた二葉町の自主防メンバーは、「備えがあれば減災はで

政当てにせず自分で

防災リーダー育成を

震後、焼け野原になった町は、区画整理できれいにはなった